

決 議

昨年の総選挙では、自民党が大勝した。国民は三年三ヶ月にわたる、民主党政
治に失望の意を示したが、自民党を積極的に支持したわけではない。

安倍政権は、まず経済再生を最重要政策として打ち出しているが、経済成長を
主眼におくために、社会保障制度の充実が疎かになっている。

医療に対しては、市場原理主義政策を推し進めてくる事が危惧される。

かかる状況を踏まえ、我々医師は、国民の健康を保障し不安を払拭するため、
社会保障制度の充実を目指し左記の事項を強く要望する。

記

- 一、世界に誇る「国民皆保険制度」を断固として堅持せよ。
- 一、受診抑制につながる患者自己負担を大幅に軽減せよ。
- 一、医療に格差をもたらす市場原理主義政策に断固反対する。
- 一、医療の市場化・自由化につながるTPP交渉参加に強く反対する。
- 一、医療機関の経営を危うくする控除対象外消費税を解消せよ。

右、決議する。

平成二十五年三月二日